



TOKYO  
SYMPHONY  
ORCHESTRA

Jonathan Nott, *Music Director*

# 2013年度 (平成25年度) 年次報告書

(2013年4月1日~2014年3月31日)

TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA Annual Report 2013-2014



公益財団法人 東京交響楽団

# Message

ご挨拶

「経営基盤の安定化をはかること及び音楽文化への貢献をすること。」これが、当楽団の理事長に就任した時に目指した二つの目標でした。皆様のお陰を持ちまして、当楽団は3期ぶりに黒字となりました。また、もう一つの音楽文化への貢献は、十年の長きにわたり当楽団の音楽監督を務めたユベール・スダーン氏のお陰もあり、さらに高いレベルで達成できたものと考えております。今、日本はアベノミクスの効果もあり、失われた20年と呼ばれる停滞から発展に向けた流れの中にあります。新音楽監督ジョナサン・ノットを迎えた当楽団は、この機を捉え、また2年後の2016年に迎える創立70周年に向けて本当に「世界で勝負できるオーケストラ」を目指し、積極的に活動して行こうと決めました。当楽団は、「目の離せない楽団」となるように、これまで以上に様々なことに挑戦してまいりますので、皆様どうぞ協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。

公益財団法人 東京交響楽団

理事長 澤田秀雄



## Activity Report

### 2013年度活動概要

2013年4月1日、地震の影響で2年間休館していたミュゼ川崎シンフォニーホールがリニューアル・オープンし、待ちわびていた市民やファンが、記念コンサートのスダーン指揮「ブルックナー：テ・デウム」などに訪れ、2013年度は活気に満ちたスタートを切ることができました。耐震を強化した際に心配されたホールの音響については、世界に誇る響きの良さはそのまま、リハーサルからホールで音作りをする当楽団にとってはさらに嬉しい再開となりました。

ユベール・スダーンは、音楽監督としての最終シーズンのプログラムとして、当楽団と音楽を作り上げてきた作曲家の作品を並べました。また10月には第3代音楽監督に、世界的指揮者のジョナサン・ノットが就任することを発表し、注目を集めました。

新潟市との準フランチャイズ(1999年～)、川崎市とのフランチャイズ(2004年～)に続き、2013年度より(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団とパートナーシップ協定を結び、コンサートやアウトリーチ活動を始めました。

#### 定期演奏会

サントリーホール定期演奏会 全10回、川崎定期演奏会 全5回、東京オペラシティシリーズ 全6回を行いました。音楽監督ユベール・スダーンの集大成としてハイドンやシューベルトの交響曲、モーツァルト「レクイエム」、満を持したブルックナー交響曲第4番、ベルリオーズをはじめとしたフランス音楽といった音楽監督の10年を振り返るプログラムでその音楽を示しました。

9月定期では、大友直人が難曲、マクミラン「十字架上のキリストの最後の7つの言葉」を東響コーラスとともに再演し充実ぶりを披露。10月には次期音楽監督のジョナサン・ノットが登場し、R. シュトラウスの「アルプス交響曲」で、「作品の解釈へのオケの好反応ぶりに、今後への期待が高まる」と高評価を得ました。客演では6月定期でロシア指揮者の重鎮ドミトリー・キタエンコが、プロコフィエフとラフマニノフで、ロシアの抒情を表現して絶賛を博したほか、首席客演指揮者のウルバンスキは「春の祭典」を暗譜で指揮し、その非凡な才能を見せつけました。

#### 特別演奏会

当楽団の特色の一つに現代音楽の演奏があります。6月に長年休止していた〈現代音楽のタペシリス〉を復活させ、日本を代表する作曲家 伊福部昭の生誕100年記念プレコートとして、「鹿踊り」(映像付き)と、半世紀ぶりの上演となった舞踊音楽「プロメテの火」を演奏し、生誕100年を翌年に控えて話題となりました。

当楽団の年末年始公演の定番となっている「第九と四季」(2公演)「ニューイヤーコンサート」はいずれもチケットが完売し、ミュゼ川崎との共催公演「名曲全集」は、ヴェーデルニコフ、ブラッソン、小林研一郎、秋山和慶といった名匠たちにより名曲の数々が、鮮やかによみがえりました。

#### 青少年育成プログラム

「こども定期演奏会」では12年間に亘り指揮と司会を務め、青少年のためのコンサートに情熱を傾けた大友直人が、自身にとっては最後となる4公演を行いました。「コンサートホールでオーケストラ演奏を聴くことを習慣にしてほしい」という想いは次年度以降も引き継がれます。「0歳からのオーケストラ」は2か所4公演が売り切れ、川崎市内の小学校の音楽鑑賞教室や、病院、施設などの巡回公演も積極的に行っています。

#### 依頼公演

依頼公演の総数は128公演にのぼり、スケジュールも過密になっています。音楽鑑賞教室や川崎市市内での公演依頼が増え、フェスタサマーミュゼは3年ぶりにミュゼ川崎シンフォニーホールで開催され、多くの入場者を集めました。準フランチャイズ契約を結ぶ新潟では定期演奏会を年6公演行なったほか、「わく?キッズコンサート」も好評をいただいています。

新国立劇場では、オペラ3作品、バレエ1作品を担当し、特にコルンゴルト作曲オペラ「死の都」はその公演の希少性と、歌唱と演奏の質の高さが評価されました。

# Fiscal Report

## 財産・運営状況について

### 正味財産増減計算書の概要

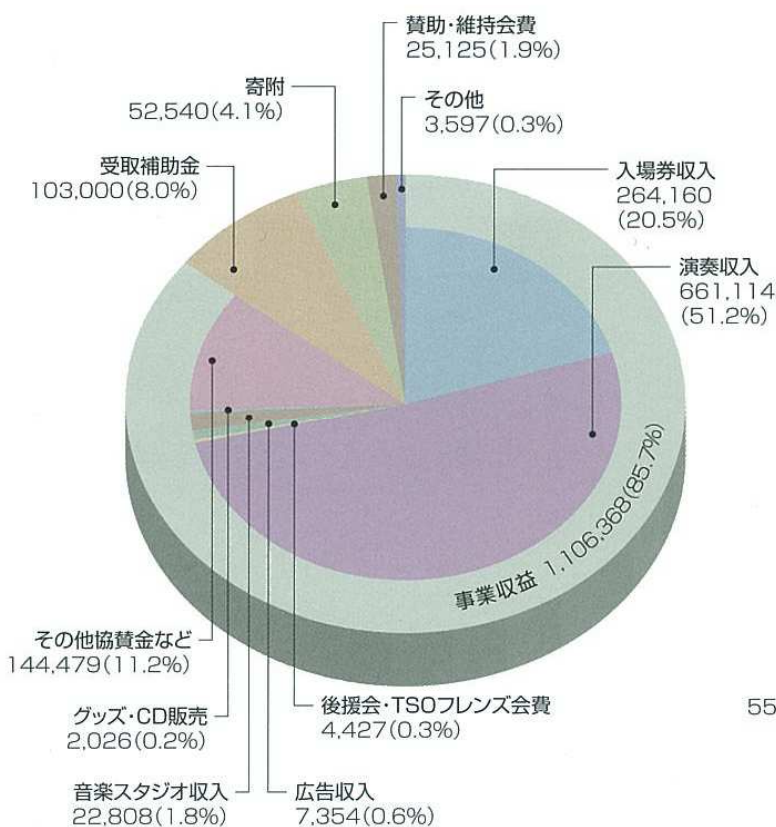
(単位:千円)

科目	2013年度	2012年度	2011年度
経常収益計	1,290,630	1,163,201	1,111,848
内・事業収益	1,106,368	961,039	926,881
内・受取補助金	103,000	105,060	112,100
内・寄附金(サポート会費)	25,125	30,600	30,800
内・寄附金(一般)	52,540	62,142	37,623
経常費用計	1,273,575	1,165,352	1,142,977
当期経常増減額	17,054	△2,151	△31,129

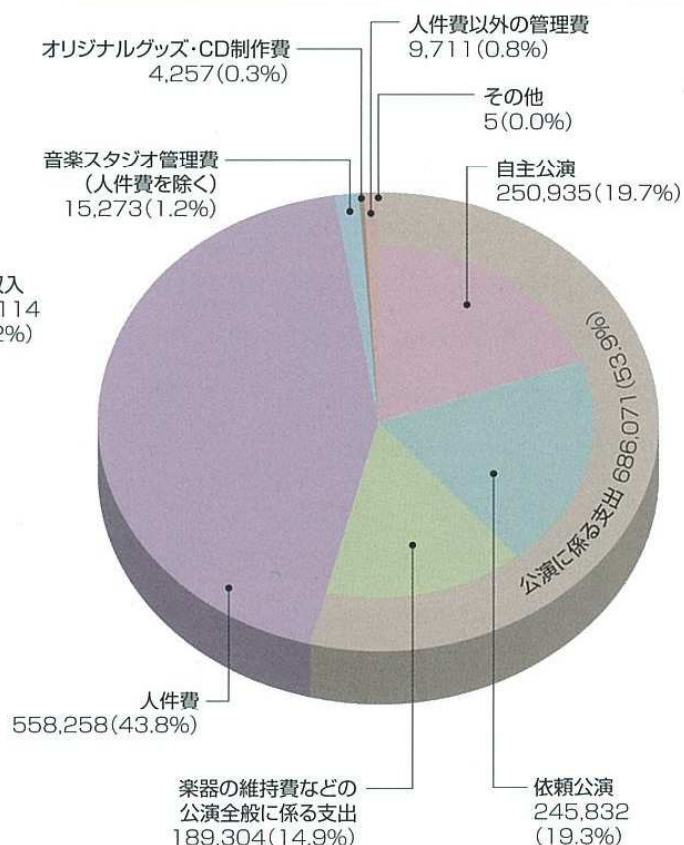
2013年度は前年度・前々年度に比べ経常費用が多くなったものの、それを上回る経常収益を上げることができ、全体としての経常増減額は3期ぶりにプラスに転じました。これは、ミュゼ川崎に戻ってきた川崎定期演奏会をはじめとする主催公演の入場券販売の好調や、営業を

強化した依頼公演数(アンサンブル公演を含む)増加に伴う演奏料増収によるものです。しかしながら、震災のあった2011年を含む過去三年間のマイナスを補うほどではありません。2014年度はこの状況を維持しつつ、さらに充実した演奏活動を行うことが課題となっています。

### 収入(2013年度) 1,290,630 (単位:千円)



### 支出(2013年度) 1,273,575 (単位:千円)



# Members

## サポート会員 (2014年8月15日現在)

### ■法人会員

#### プラチナ会員

株式会社エイチ・アイ・エス

株式会社フェイス

#### ダイヤモンド会員

株式会社伊藤総合事務所

#### ゴールド会員

イーサポートリンク株式会社

川崎信用金庫

環境ステーション株式会社

ぎわむ元気塾

株式会社サンリオ

新菱冷熱工業株式会社

社会医療法人財団石心会

玉川学園・玉川大学

日本産業パートナーズ株式会社

株式会社日本ポステム

株式会社野毛印刷社

ハウス食品グループ本社株式会社

ヒノキ新薬株式会社

株式会社明和

横浜自動車部品株式会社

#### シルバー会員

株式会社NHKビジネスクリエイト

公益財団法人青梅佐藤財団

城南信用金庫

本田技研工業株式会社

マブチモーター株式会社

リッチモンドアセットマネジメント株式会社

#### ブロンズ会員

NPO法人かわさき市民アカデミー

流山なかよし保育園

株式会社日本ヴァイオリン

ブイ・エス・エル・ジャパン株式会社

#### 賛助会

アサヒビール株式会社

アムス・インターナショナル株式会社

出光興産株式会社

花王株式会社

株式会社紅豆杉

学校法人香蘭女学校

サントリーホールディングス株式会社

玉の肌石鹸株式会社

株式会社ティーワイリミテッド

テレビ埼玉ミュージック

東海大学教養学部芸術学科音楽学課程

牧野クリニック

株式会社ヤナセ

山崎製パン株式会社

ヤマザキ・ナビスコ株式会社

YKK株式会社

株式会社ライブ・マーケティング

#### 維持会

酒蔵駒八 別館

株式会社シグマコミュニケーションズ

有限会社青史堂印刷

西銀座ビル歯科

ニッシンエレクトロ株式会社

遊園電子工房

極上金かすてら横浜文明堂

### ■個人会員

#### サークル50

伊藤 美樹

磯村 文靖

鷺海 量明

澤田 秀雄

清水 尚彦

ヨコナガエ・チェスキーナ

横川 端

渡邊 秀男

匿名1名

#### 賛助会

阿久津正明

佐藤 敏明

遠山 信之

信川 高寛

原 義勝

堀 新太郎

山口 知子

横川 寛

依田 巽

匿名3口

#### サークル10

荒木 陽子

井之上隆太

鬼澤 修

梶井龍太郎

後藤 直人

古丸 健

塩沢 誠司

高島 琢己

田口 之博

立岩 孝之

戸川 二郎

長谷川 功

成田三千代

成瀬 倉祥

西谷 律子

村本 信幸

村本 京子

森田富士男

八鍬 昭

吉川 麗月

匿名1名

#### 維持会

阿久津喜代子

朝倉 徳道

アーネスト・M・比嘉

阿部 孝夫

猪田 隆文

梅沢 麻衣

岡 邦子

岡田 元

岡橋 孜

岡野 一哉

片山 泰輔

金子 元

草野真由美

小林 光

小林 文博

駒崎 慶夫

小山 治彦

近藤和喜夫

斉藤 脩司

佐久間啓一

迫田 清己

佐々木 真

清水 幹雄

高津 麻子

竹田 忍

寺尾 嘉剛

土肥 智弘

中里 悠光

皆川 雅俊

山口 学

山下 芳彦

山田 長満

山元 浩司

米岡 修一

米崎 雅子

吉村美恵子

匿名8名

# TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA

## 公益財団法人東京交響楽団 Orchestra

- 音楽監督.....ジョナサン・ノット
- 桂冠指揮者.....秋山和慶／ユベール・スターン
- 正指揮者.....飯森範親
- 首席客演指揮者.....クシユトフ・ウルバンスキ
- 名誉客演指揮者.....大友直人
- 永久名誉指揮者.....アルヴィド・ヤンソンス◆／上田仁◆／遠山信二◆
- ソロ・コンサートマスター.....大谷康子
- 第1コンサートマスター.....グレブ・ニキティン
- コンサートマスター.....水谷 晃
- アシスタント・コンサートマスター.....田尻 順／廣岡克隆

- 会 長 横川 端
- 理事長 澤田 秀雄
- 副理事長 平澤 創
- 専務理事 依田 巽
- 業務執行理事 大野 順二
- 理 事 中塚 博則
- 阿部 武彦
- 池辺晋一郎
- 伊藤 美樹
- 庄司 薫
- 南部 靖之
- 西室 泰三
- 福川 伸次
- 渡邊 秀男
- 常任監事 田村慎太郎
- 監 事 寺西 基之
- 評議員長 金山 茂人

- 評 議 員 梅沢 一彦
- 篤海 量明
- 鬼澤 修
- 片山 泰輔
- 高橋 達彦
- 西村 朗
- 星 久人
- 松本 康夫
- 山下 芳彦
- 横川 寛
- 特別顧問 飯島 延浩
- 福田 紀彦
- 山田 長満
- 最高顧問 金山 茂人
- 顧 問 岩本 良彦
- 田村慎太郎
- 備谷 了英
- 会計監査人 松本 博(公認会計士)

TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA Annual Report 2013-2014

<b>1st Violins</b> ○木村 正貴 ○小林 亮子 ○堀内 幸子 大和田ルース 小川 敦子 加藤 幸子 小関 郁 立岡百合恵 吉川 万理 土屋 杏子*	<b>Violas</b> ○青木 篤子 ○武生 直子 ○西村 眞紀 ○山廣 みほ ○小西 応興 鈴木まり奈 永井 聖乃 松崎 里絵 加護谷直美	<b>Flutes</b> ○相澤 政宏 ○甲藤 さち 濱崎麻里子*	大 埜 展男 <b>Horns</b> ○上間善之 ○大野雄太 ○ジョナサン・ハミル 甲田 幹雄 大和田浩明 阪本 正彦 曾根 敦子	<b>Timpani &amp; Percussions</b> ○奥田 昌史 ○新澤 義美 武山 芳史 天野 佳和 綱川 淳美*	<b>楽団長</b> 大野 順二  <b>編成局長&amp;パーソネル・マネージャー</b> 藤原 真  <b>楽団委員</b> 大野 雄太 北村 一平 木村 正貴 福井 蔵 福留 史紘 最上 峰行
<b>2nd Violins</b> ○坂井みどり ○清水 泰明 ○服部亜矢子 ○加藤 まな ○福留 史紘 阿部 真弓 小川さえ子 塩谷しずか 竹田 詩織 野村 真澄 日野 奏 渡辺 裕子	<b>Cellos</b> ○伊藤 文嗣 ○西谷 牧人 ○川井真由美 ○黄原 亮司 ○謝名元 民 大宮 理人 樋口 泰世	<b>Flute &amp; Piccolo</b> 高野 成之	<b>Trumpets</b> ○佐藤 友紀 ○澤田 真人 大隅 雅人 野沢 岳史	<b>Harp</b> 景山 梨乃*	<b>事務室長</b> 中塚 博則  <b>事務局</b> 池田瀬津子 臼井 恭子 梶川 純子 菊澤 布美 小林 照雄 佐藤 雄己 高瀬 緑 辻 敏 豊山 悟 美濃部 敦 山田 道子 渡辺 美江
<b>Double Basses</b> ○笠原 勝二 ○加藤 信吾 ○久松 ちず 北村 一平 安田 修平 渡辺 哲郎	<b>Oboes</b> ○荒 絵理子 最上 峰行 池田 肇	<b>Oboe &amp; English horn</b> 篠崎 隆	<b>Trombones</b> ○大馬 直人 ○荻野 昇 ○鳥塚 心輔 藤井 良太*	<b>Librarians</b> ★武田 英昭 前田健一郎	<b>クラシックスペース★100</b> 西脇 秀治 安藤 史子 吉田 典正
	<b>Bassoons</b> ○福井 蔵 ○福士マリ子 坂井 由佳	<b>Tuba</b> ○渡辺 功	<b>Stage Managers</b> ★今村 和弘 山本 聡	<b>荣誉団員</b> 井伊 準◆ 鷹栖 光昭◆  ○首席奏者 ○フォアシュピラー ★チーフ *研究員 ◆故人	<b>名誉団友</b> 深江 泰輔◆ 三木 晴雄

# Biography



TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA  
Jonathan Nott, Music Director

東京交響楽団

1946年東宝交響楽団として創立、1951年に東京交響楽団に改称し現在に至る。2014年度シーズンより、ジョナサン・ノットが第3代音楽監督に就任。正指揮者に飯森範親、首席客演指揮者にクシユトフ・ウルバンスキ、桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スターン、名誉客演指揮者に大友直人を擁する。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、京都音楽賞大賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞、川崎市文化賞等を受賞している。川崎市のフランチャイズオーケストラ、新潟市の準フランチャイズオーケストラ、(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団とはパートナーシップ協定を結び、活動の場を拡げている。教育面でも「こども定期演奏会」「0歳からのオーケストラ」が注目を集めている。新国立劇場ではレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。海外公演も数多く行っており、これまでに53都市71公演を行っている。公式HP <http://tokyosymphony.jp>



TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA

Jonathan Nott, *Music Director*

---

## ～皆様からのご支援お待ち申し上げております～

---

東京交響楽団の活動は個人・法人の皆様から寄せられるあたたかいご寄付とともに成り立っています。財政状況や定款、税制上の優遇措置についてはウェブ上でもご覧いただけます。

ご質問等ございましたら東京交響楽団川崎オフィス支援開拓本部までお問い合わせください。

公益財団法人 東京交響楽団

Tel:044-520-1518 <http://tokyosymphony.jp>

本部 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-23-5  
川崎オフィス 〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階

2014年9月10日発行

# Across the 2013/14 Season

## 演奏記録(全172公演)

### ●自主公演(44回)

定期演奏会(第609回~第618回)	10回
川崎定期演奏会(第40回~第44回)	5回
東京オペラシティシリーズ(第73回~第78回)	6回
名曲全集(第86回~第95回)	10回
こども定期演奏会(第45回~第48回)	4回
特別演奏会	9回

### ●依頼公演(127回)

新潟定期演奏会(第77回~第82回)	6回
オペラ・バレエ公演	19回
音楽鑑賞教室・青少年のためのプログラム	28回
その他	74回

### ●その他の事業(1回)

放送録画	1回
------	----

- こども定期演奏会 第48回 2013年12月(こども奏者との共演)
- 伊福部昭「プロメテの火」CD 2014年1月発売
- 現代日本音楽のタペシリーズ 第16回  
(伊福部昭生誕100年記念プレコンサート) 2013年6月
- 川崎市文化賞授賞式 2013年11月
- 巡回公演 川崎病院
- ジョナサン・ノットが就任記者会見 2013年10月
- 新国立劇場オペラ「死の都」 2014年3月(撮影:三枝近志)
- スターン指揮 モーツァルト:レクイエム 2013年4月(第609回定期)
- 首席客演指揮者クシシュトフ・ウルバンスキ 2013年11月(名曲全集)
- 秋山和慶指揮「嘆きの歌」CD 2013年6月発売
- 震災支援 Concert for Smiles 2011年7月(東京交響楽団クラシックスペース☆100)
- 八王子ユース弦楽オーケストラ指導

